

ふるさと光の会だより

第2号
平成21年4月



発行 ふるさと光の会事務局(光市役所企画広報課内) ※4月から課の名称が変わります
〒743-8501 光市中央六丁目1-1 TEL0833-72-1400・FAX0833-72-1436
E-mail kikaku@city.hikari.lg.jp

選ばれるまちを目指して



「ふるさと光の会」会員の皆様には、平素から市政に心温まるご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

私は、多くの市民の皆様からのご支援により、昨年11月に第2代光市長に就任いたしました。市議会議長当時から始まりました皆様方との交流を、市長として、より一層深められますことをたいへん嬉しく思っています。

さて、長期化、深刻化する景気後退への懸念に加えて、国や地方を通じた行財政システムの枠組みの見直しや少子高齢化の進行、人口減少社会の到来など、今、時代は大きな転換期を迎えております。

こうした中、今後の市政の大きなテーマは、市民一人ひとりが心豊かで、コミュニティに支えられた生活を実感できる地域社会の創造であり、他地域との交流活動の促進や人口定住施策の展開など、地域活力の創出と地域コミュニティの再生を目指した積極的な取り組みが必要になるものと感じております。

このため、故郷と首都圏をつなぐ「ふるさと光の会」を中心に、同郷の皆様さんとの絆をより深めるとともに、この会を足掛りとして、皆様方のUターンのお手伝いを行うための受け皿づくりを進め、第2の人生を光市で再開していただくためのサポート体制を充実させたいと考えております。

また、会員の皆様方から寄せられる、故郷に対する意見や提言などを魅力あるまちづくりに繋げるなど、「ふるさと光の会」との関わりを通じて、ふるさと光市が、より多くの人に「住みたいまち」として選ばれるよう努めてまいります。

早いもので「ふるさと光の会」が設立されて、1年余りが過ぎました。目に見える成果をお示しするには至っておりませんが、皆様方が絶えず思い描き続けてきた故郷の山がいつまでも青く、水がいつまでも清く、そして思い出がいつまでも美しくあり続けるよう、今後とも故郷「光市」のまちづくりに全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、7月に開催予定の第3回総会で、皆様方と再会できますことを楽しみにしております。

平成21年3月 光市長 市川 照

会員のひろば

川柳もどきの郷里ことば

中原 望さん(狛江市在住 旧制光中第1期生)

- 1 のーくれ(怠け者)が 一番先に まま(めし)を食べ
- 2 寄附かいの しょーがなアから 出しちよこー
- 3 少くのーて わりイがのんた(恐縮だが) 取ちヨいて
- 4 来てみたが おつてんなーけ工(留守なので) でかえます(出直す)
- 5 おばあさア(「老婆) のーなりましたいの
- 6 (亡くなられましたよ) 今朝とーに(早く)
- 6 じるい(ぬかるむ)け工 遠回りセンと いなれんのー(帰れまいよ)
- 7 うむす(蒸す)での はだけ(裸)で御免 ド口落とし(田植え後の慰労小宴)

身近な話題や俳句、川柳など何でも結構です。住所・氏名(匿名でも可)・電話番号を添えて事務局にお寄せください。

ふるさとだより

ふるさとの話題をピックアップして
皆さんにお届けします。

◆全国中学校駅伝大会女子の部で大和中が全国制覇 浅江中が9位に

12月21日に山口市で開催された全国中学校駅伝大会女子の部に、光市から大和中、浅江中の2校が出場し、大和中が見事に初優勝を果たしました。一方、浅江中も9位と好成績を収めました。

女子の部は、全国から48チームが出場し、5区間、12キロで争われました。前回大会で初出場ながら7位に入賞した大和中は、1区の田中選手が区間3位の好スタート。4区の植村選手が堂々の区間賞で一気にトップに立つと、そのまま後続との差を広げ、最後はこのコース



の大会記録にあと3秒と迫る40分32秒の好記録でゴールしました。

一方、第1回大会の覇者で、13年振りの出場となった浅江中学校も、8位入賞にあと1秒と迫る41分30秒の9位でゴールする大健闘。光市の2校が、全国にその名を大きく轟かせました。

◆カンロ株式会社から甘いプレゼント

11月21日、カンロ株式会社が、カンロ飴などの自社製品96箱を市に寄贈しました。

このプレゼントは、同社が創業80周年を迎えた平成4年から続いており、今年で17回目。会社発祥の地である光市への地域貢献を目的に、会社創業から数えた年数と同数の箱が、毎年贈られています。

同社ひかり工場の西村工場長から市川市長に手渡された飴は、市を經由して市内48か所の福祉施設などに贈られ、多くの皆さんの口の中へ。甘くて美味しいプレゼントに大喜びしているたくさんの笑顔が目に見えがぶようですね。

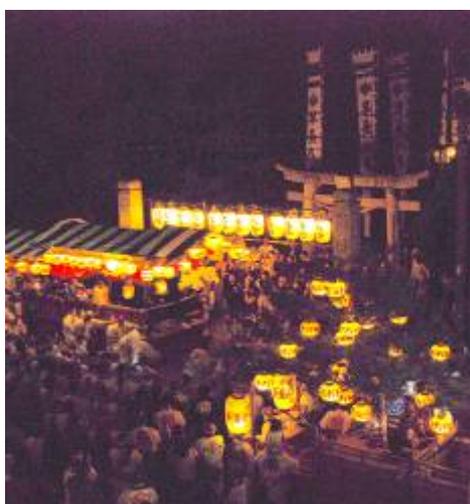
◆山車の上に咲いた大輪の花

10月12日、早長八幡宮秋祭りとは第1回みたらい湾花火大会が開かれ、祭りとは花火のコラボレーションを楽しもうと、室積地区一帯は、延べ3万人の人数で終日賑わい続けました。

早長八幡宮秋祭りには、例年を上回る総勢七百人の若衆たちが参加。「台若」を先頭に、10輦の山車や踊山とともに御神行が始まると、室積のまちに威勢のよい「エンヤ」の掛け声が響き渡りました。

一方、日暮れとともに始まった花火大会では、約1500発の花火が打ち上げられ、小さきままな花火を楽しもうと集まった見物客で、漁港一帯は黒山の人だかりで身動きも取れないほどでした。

列を為す山車が花火に照らされる幻想的な光景に、夏の花火とは一味違った風情が感じられました。



初代内閣総理大臣

伊藤博文公没後百年

今年は関連事業が目白押しです

光市東荷出身で、初代内閣総理大臣として知られる伊藤博文公は、明治42年10月に、外遊先のハルビンで狙撃され、69年の生涯を閉じました。今年には、伊藤博文公の没後から数えて百年にあたることから、わが国の政治の先駆者として大きな足跡を残した伊藤公の功績を称えるため、市では、記念大会や遺墨遺品展覧会、記念イベントなど様々な関連事業を予定しています。

詳しくは、会報等を通じて、後日改めてお知らせする予定です。

また、伊藤公生誕の地、東荷の伊藤公記念公園には、生家のほか伊藤博文公ゆかりの品々を展示し、その功績を後世に伝える「伊藤公資料館」が開設されています。帰省の折に、ぜひ立ち寄りください。

伊藤公資料館（入館のご案内）

開館時間 9時～15時

（入館16時30分まで）

休館日 月曜日（但し祝日の場合は翌日）・12月29日～1月3日

入館料 一般420円 高校大学

生310円 小中学生210円

問合せ 0820(48)1623

0820(48)1623



所在地：品川区西大井6丁目
最寄駅：JR 横須賀線西大井駅

伊藤博文公が晩年を過ごした品川区西大井の一角に墓所があります。墓所は通常門が閉ざされており公開されていませんが、10月26日の命日には中に入ることができます。

Uターン情報コーナー

★「ご存じですか？ おいでませ山口館」

「おいでませ山口館」は、情報ターミナルとして山口県の最新情報を発信しています。暖簾をくぐると、そこは山口県です。

物産販売/光市の網重水産の商品や、いも焼酎神籠石なども取り扱っています。

Uターン相談/山口県の最新の雇用情報のほか、団塊の世代の皆さんの定住促進に関するご相談もお受けしています。



〒103-0027
東京都中央区日本橋 2-3-4
日本橋プラザビル1階
営業時間 10:00～19:00
(日、祝日、年末年始を除く毎日)
TEL03-3231-1863
FAX03-5205-3387
E-Mail:
T.ymg.k@pref.yamaguchi.lg.jp

★地元光市へのUターンを「検討中の方」に「相談ください」

お問合せに応じて、不動産情報や生活情報等をご提供いたします。また、光市へのUJイターンを経験された8人をメンバーとする「光市Uターン等定住者ネットワーク」を中心に、様々な相談をお受けいたします。詳しくは、光市企画広報課までお問合せください。

第3回「ふるさと光の会」総会のお知らせ

第3回「ふるさと光の会」総会を、次のとおり開催しますので、ぜひともお誘いあわせの上、ご出席ください。

また、光市にゆかりのある方で、まだ会員ではない方がいらつしやいましたら、この機会にぜひともご紹介ください。同郷の輪を広げましょう。

総会のご案内は、後日お送りいたしますが、取り急ぎ日程をお知らせいたします。

日時 7月3日(金)

総会18時～・交流会19時～

(予定)

会場 八重洲富士屋ホテル

(JR 東京駅八重洲口徒歩5分)

重要



広報ひかりの年間購読者募集

ふるさとの便りとして「広報ひかり」をご購読しませんか。年間の送料をお支払いいただければ、毎月1回、広報をお届けします。

購読期間 購読を希望した月から1年間

年間送料 2000円

申込方法 広報お届け先の郵便番号、住所、氏名、電話番号をお知らせください。年間送料を納めていただく払込用紙(ゆうちょ銀行・郵便局の貯金窓口等での払込み)をお送りします。

報 告 板

情 掲 示

ふるさと光市を応援してください

「ふるさと光応援寄附金」(ふるさと納税)を募集しています。「ふるさとを応援したい!」という思いを、寄附を通じて実現してみませんか。お申し出をお待ちしています。

お寄せいただいた寄附金は、次の事業に活用させていただきます。

「おっぱい都市宣言」の理念を踏まえた少子化対策に関する事業

子育て世代が希望にあふれ、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

「自然敬愛都市宣言」の理念を踏まえた環境保全活動に関する事業

快適で潤いと安らぎのあるまちづくりを進めます。

安全で安心できるまちづくりに関する事業

すべての市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

その他希望する分野

市長が必要と認めるもの

【お申し込み】

ご連絡いただければ、必要な書類をお送りします。書類は、市ホームページからもダウンロードできます。

お礼

昨年度、市内外から多額の寄附をお申込みいただきました。ご寄附いただいた皆様に、紙面をお借りして、心からお礼を申し上げます。